

Implant News No.24

公益社団法人 日本口腔インプラント学会会報

発行人 渡邊 文彦 編集 公益社団法人 日本口腔インプラント学会広報委員会

事務局 〒108-0014 東京都港区芝4-3-5 ファースト岡田ビル8F

TEL. 03-5765-5510 FAX. 03-5765-5516

HP: <http://www.shika-implant.org/> Eメールアドレス: jsoi@peace.ocn.ne.jp

【本号のトピックス】

第46回学術大会迫る、平成27年度各種専門資格合格者、
支部シンポジウム報告、理事長挨拶、新役員紹介 など

第46回日本口腔インプラント学会学術大会開催の挨拶

大会長 永原 國央
朝日大学歯学部附属病院口腔インプラント科

第46回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会大会長を担当させていただくことになりました朝日大学歯学部永原でございます。朝日大学の所在地は岐阜県瑞穂市であることから、本来、岐阜での開催となりますが、本学会学術大会は毎年4,000人以上の会員の皆様にご参加いただく大変大きな学術大会で、岐阜県内にはそれを受け入れる施設がなく、名古屋国際会議場での開催とさせていただくことになりました。

さて、口腔インプラント治療は、近代歯科医療での欠損補綴治療として取り入れられ、その治療法が確立し、多くの臨床家により予知性の高い治療として定着し、さらに、多くの患者に対し満足のいく治療内容を提供できるようになりました。

そのような口腔インプラント治療をさらに発展させ、より多くの患者に治療を提供できるようにするため、今回の学術大会でのテーマを「健康維持と口腔インプラント治療—社会的ニーズを考え原点を見直す—」とさせていただきました。

その大きな柱の一つとして、「超高齢社会を迎えた日本社会でのニーズを考える」というものです。口腔機能の維持による認知症予防や、健康維持・増進への貢献が歯科医療の使命の一つと考えられています。一方で、「口腔機能を維持するためには、口腔インプラント治療が最良の治療なのか」、「インプラン

ト治療を受けた患者が寝たきりになった時の口腔ケアはどうなるのか」などといったいくつもの問題点が浮き彫りになってきています。このことにフォーカスを当て、ディスカッションしていただきます。

もう一つの柱としては、口腔インプラント治療によって引き起こされたトラブルが社会的問題となっていること、そのニーズを考える、を取り上げました。

朝日大学は、経営学部、法学部をもつ総合大学であるという特色を生かし、数年前より学内で法学部の先生方と医療訴訟を考える勉強会を開いております。その最終的な成果として「訴訟のない歯科医療」「訴訟を起こさない歯科医療への取り組み」を目指していますが、本学術大会では「医療訴訟を起こさないための口腔インプラント治療」を多くの先生方と考えていければと思っております。

その他にも10以上のシンポジウムを日本口腔インプラント学会学術委員会が用意し、会員の皆様の知識、技術の向上にお役に立つよう準備しております。

「人とのふれあい」、「自然とのつながり」、「交流・創造都市」をキャッチフレーズとしている名古屋にて、多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。また、岐阜の方に足を伸ばしていただき、鶯飼、岐阜城等の観光地をお楽しみいただければと思っております。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

第46回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会

テーマ：健康維持と口腔インプラント治療 ～社会的ニーズを考え原点を見直す～

2016年9月16日(金)・17日(土)・18日(日)

<http://www.congre.co.jp/jsoi2016/>

会場：名古屋国際会議場

〒456-0036 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL：052-683-7711(代表)

大会長：永原 國央(朝日大学歯学部附属病院口腔インプラント科)

副会長：堀田 康記(愛知インプラントセンター)

：村上 弘(愛知学院大学歯学部附属病院口腔インプラント科)

実行委員長：田邊俊一郎(朝日大学歯学部附属病院口腔インプラント科)

準備委員長：近藤 雄三(朝日大学歯学部附属病院口腔インプラント科)

■主要プログラム

16日(金)	午後	<p>■理事長講演 これからの学会の活動と方向 渡邊文彦</p>	
		<p>■倫理委員会セミナー 口腔インプラント治療に関わる医療広告のあり方 木村博人</p>	<p>■専門医教育講座 骨吸収抑制薬を使用中の患者に対する歯科治療～インプラントも含めて～ 岸本裕充</p>
17日(土)	午前	<p>■特別講演Ⅰ 口腔インプラント治療での医療訴訟を考える 植木哲</p>	<p>■シンポジウム1 インプラントの長期安定に求められる補綴形態とは 西堀雅一, 中島康, 行田克則</p>
		<p>■シンポジウム2 医科と歯科の連携 - 上顎洞炎への対応を再考する - 荒木康智, 國弘幸伸, 石川明寛</p>	<p>■シンポジウム3 医療訴訟をまねかない口腔インプラント治療 細川大輔, 小川勝久, 佐藤孝弘</p>
		<p>■シンポジウム4 年齢と症例から考える上部構造の選択肢 - 20年後のメインテナンスを考慮した上部構造とは? - 田中譲治, 松下恭之, 飯島俊一</p>	<p>■シンポジウム5 チタンはフッ素入り歯磨剤・洗口剤で腐食するのか? 中川雅晴, 松井孝道, 眞木吉信, 吉成正雄</p>
	ランチョンセミナー		
	午後	<p>■特別講演Ⅱ インプラント治療の原点を考える 佐々木猛</p>	<p>■海外講師講演 Will technology take over Implant Dentistry - Realities and Myths of innovations Shankar Iyer</p>
		<p>■シンポジウム6 認知症と歯科医療 山本龍生, 平野浩彦</p>	<p>■シンポジウム7 インプラント補綴におけるオールセラミック修復の是非 日高豊彦, 小川匠, 田邊憲昌</p>
		<p>■シンポジウム8 多職種連携における口腔インプラント治療 舘村卓, 本間達也</p>	<p>■シンポジウム9 インプラントの上部構造としての可撤性義歯 大久保力廣, 石川高行, 亀田行雄</p>
		<p>■国際セッション(国際渉外セミナー) インプラント周囲炎 その対応と予防 Frank Schwarz, 和田誠大</p>	<p>■国際誌委員会セミナー 国際誌(IJID)の現状と投稿に関するQ&A 萩原芳幸</p>
	イブニングセミナー		
	懇親会		

		モーニングセミナー	
18日(日)	午前	■シンポジウム10 インプラント埋入のための適切な骨質をどう評価するか？ 宮本郁也, 内藤宗孝, 佐々木匡理	■シンポジウム11 MRONJとどう向き合うか。インプラント専門医、整形外科医、内科医の立場から 朝比奈泉, 中條悟, 高岡一樹
		■シンポジウム12 抜歯窩に対するインプラント治療－抜歯から即時埋入まで－ 後藤哲哉, 山内健介, 勝山英明	
		■専門歯科衛生士セミナー インプラント専門歯科衛生士が知っておきたい画像診断 金田隆	■専門歯科衛生士教育講座 インプラント治療開始前の歯周病の評価と治療 嶋崎恵子
		■専門歯科技工士セミナー デジタル技術を利用したインプラントガイドサーージェリー 梅原一浩, 松井元生	■専門歯科技工士教育講座 インプラント治療におけるチームプレー 野林勝司
		■若手インプラントロジストセッション 今一裕, 菅波透, 神野洋平, 石田雄一	■BACK TO THE BASICS (臨床の疑問に答える) 十河基文, 田中秀樹, 飯田吉郎, 児玉利朗, 菅井敏郎
		ランチョンセミナー	
18日(日)	午後	■シンポジウム13 インプラントで残存歯は守れるか？－特にパワータイプの症例に対するインプラントの効果と活用法－ 鈴木尚, 森本達也, 熊谷真一	■シンポジウム14 インプラント周囲炎に関する国内外の診断・治療・ケアを整理する 松永智, 辻翔太, 柏井伸子, 山口幸子, 二階堂雅彦
		■研究推進委員会セミナー 超高齢社会におけるインプラント治療の課題と展望－学会主導型研究の調査結果から考える－ 佐藤裕二, 高田淳子, 戸原玄, 小宮山彌太郎	■認定・試験・編集委員会セミナー 専修医・専門医・指導医資格取得のためのガイダンス 藤井俊治, 永原國央, 小倉隆一

大会参加登録

事前参加登録：8月17日(水)正午で締め切りました

当日参加登録費

資格		料金
正会員	歯科医師、一般	21,000円
	歯科技工士・歯科衛生士	9,000円
非会員	歯科医師、一般	26,000円
準会員・非会員	歯科技工士・歯科衛生士	10,000円
	コデンタルスタッフ	9,000円
	学生(大学院生を含まず)	3,000円
懇親会		12,000円

※外国人会員は、正会員(歯科技工士・歯科衛生士)と同額とする。

大会事務局：朝日大学歯学部附属病院口腔インプラント科

運営事務局(お問い合わせ先)：

株式会社コングレ 中部支社内

〒460-0004 愛知県名古屋市中区新栄町2-13 栄第一生命ビルディング 6F

TEL：052-950-3369 FAX：052-950-3370 E-mail：jsoi2016@congre.co.jp

(平日10時～18時 土日祝休)

平成 27 年度 研修施設変更・新設

研修施設長名変更

- ・(旧) 神奈川歯科大学附属病院 木本克彦
⇒(新) 神奈川歯科大学附属病院 宗像源博

研修施設名変更

- ・(旧) 日本歯科大学新潟病院口腔インプラントセンター
⇒(新) 日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科
- ・(旧) 日本歯科大学附属病院インプラント診療センター
⇒(新) 日本歯科大学附属病院口腔インプラント診療科
- ・(旧) 東京形成歯科研究会

⇒(新) 一般社団法人東京形成歯科研究会

- ・(旧) 東京医科大学病院
⇒(新) 東京医科大学医学部口腔外科学分野
- ・(旧) 鹿児島大学病院歯科インプラント外来
⇒(新) 鹿児島大学病院口腔インプラント専門外来
- ・(旧) 日本歯科先端技術研究所
⇒(新) 公益社団法人日本歯科先端技術研究所

新規指定研修施設

- ・山梨大学附属病院歯科口腔外科
施設長：上木耕一郎
- ・みなとみらい(MM)インプラントアカデミー
施設長：勝山英明

平成 27 年度各種専門資格合格者

指導医合格者

佐々木啓一	(東北・北海道)	
松崎紘一	(東北・北海道)	
新村昌弘	(関東・甲信越)	
内田圭一郎	(関東・甲信越)	
中田秀美	(関東・甲信越)	
山口葉子	(関東・甲信越)	
樋口大輔	(関東・甲信越)	
加藤英治	(関東・甲信越)	
野口 誠	(近畿・北陸)	
友竹偉則	(中国・四国)	(以上 10 名)

専門医合格者

▼東北・北海道支部			
縣 潔,	秋月一城,	猪狩寛晶,	伊藤省吾
川鍋 仁,	君 賢司,	佐々木啓一,	須田善行
土永浩史,	畠山 航,	服部寛之,	矢守俊介
▼関東・甲信越支部			
荒井良明,	五十嵐三彦,	砂孟 清,	石浦雄一
井上 実,	猪又俊之,	岩元健剛,	遠藤 学
金子 創,	鎌田政宣,	川崎智之,	栗原和博
今 一裕,	齋藤琢也,	榊 直幸,	櫻井 甫

佐野哲也,	三溝泰弘,	清水 寧,	志村公治郎
杉崎正規,	瀬戸宗嗣,	平 健人,	高場雅之
田中晋平,	中村秀範,	中村雅裕,	中本哲自
難波圭司,	馬場一美,	原田洋輔,	福澤 智
古屋克典,	松田健男,	松成淳一,	松元教貢
丸尾勝一郎,	水木信之,	守 源太郎,	森山幸一
柳井智恵,	横山佳子		

▼中部支部

飯田 務,	尾澤昌悟,	近藤かな子,	佐々木成高
神野正人,	中原幹雄,	宮前 真,	吉岡喜久雄

▼近畿・北陸支部

江原大輔,	奥野幾久,	小野真司,	上中彰浩
亀井孝一郎,	貴治一敏,	権田知也,	佐藤琢也
鳥居秀平,	丹羽 崇,	野口 誠,	浜田英輝
平川陽基,	藤田 亨,	宮本哲朗,	安田久理人
山西康文,	山羽 徹,	吉竹賢祐	

▼中国・四国支部

岩田光弘,	金崎伸幸,	島田昌明,	長山英樹
-------	-------	-------	------

▼九州支部

迫田竜二,	佐々木匡理,	清野政孝,	副島太悟
副島 衛,	高島昭博,	塚本浩樹,	辻 展弘
桃谷泰蔵			(以上 94 名)

専修医合格者

▼東北・北海道支部

赤沼正康, 石川昌洋, 伊藤勝敏, 上田修平
小田部岳雄, 片岡展夫, 小岩竜太郎, 鈴木 祐
長谷川 健, 松本圭一郎

▼関東・甲信越支部

浅香淳一, 甘利佳之, 安藤琢真, 井原雄一郎
岩崎玲二, 岩田優行, 臼井龍一, 大島寿夫
岡 昌由記, 岡田和久, 片寄信子, 川口太郎
川名部大, 川村忠寛, 瓦井 徹, 神澤 晃
木村恒太, 木村美穂, 熊田昌幸, 黒川貴史
笹本祐馬, 澤口通洋, 白井 亮, 末石哲之
鈴木玲爾, 関根憲太郎, 関谷弥千, 関屋 亘
高田将生, 田中裕三, 丹谷聖一, 津川順一
成田 淳, 春田明日香, 福西雅史, 船木幹子
松崎拓也, 宮城直美, 宮崎暁男, 米田綾子

▼中部支部

石黒とも子, 今枝康至, 江幡晃治, 小澤謙盛
近藤雄三, 鈴木研二, 成田俊英, 西田善紀
牧野路生

▼近畿・北陸支部

浅井宏行, 阿保淳一, 伊藤友彦, 太田貴之
岡本吉史, 柏木隆宏, 萱島浩輝, 岸本博人
木村基士, 久世一路, 島原 淳, 清水浩明
菅 良宜, 頭司雄介, 田治米元信, 田中康之
寺内理恵, 寺嶋宏曜, 中井政徳, 中本大介
中山伊知郎, 西垣 勝, 西脇知弘, 船戸 大
堀尾嘉信, 松田謙一, 山本雅章, 米田浩文

▼中国・四国支部

青戸光紀, 笈田育尚, 金田貴哲, 塩田欽三
多田美里, 中島康雄, 原 博章, 三島雄三
三谷明弘, 矢野正敏

▼九州支部

石崎慶太, 石原貴美恵, 石松 朗, 井口佳大

岩鍋裕次郎, 黒木俊郎, 谷口祐介, 柄 慎太郎
益崎与泰, 松田光正, 森 啓輔 (以上 108 名)

インプラント専門歯科衛生士合格者

▼東北・北海道支部

大友めぐみ, 小野寺君枝, 小森美香, 斎藤理乃
高橋展子

▼関東・甲信越支部

岩下和美, 遠藤美樹, 川越沙也加, 川島史絵
小林郁実, 小林純子, 佐々木かおり, 佐藤絵梨
重井亜紀, 渋沢美雪, 清水 葵, 菅野亜紀
鈴木里菜, 妹尾幸奈, 高木里実, 筧 軼文
中川寿美, 仲主佐恵子, 中村亜耶, 保母恭子
前田千尋

▼中部支部

作 陽子, 知久裕子, 三浦里紗

▼近畿・北陸支部

青木菜穂子, 秋森由佳, 遠藤聡子, 草深紀子
小林由弥子, 重本 舞, 竹永菜美, 田中智子
福水麻衣子, 森 由季

▼中国・四国支部

河原彩那, 杉原美加子, 須和千香子, 多田春美

▼九州支部

上村由貴, 古賀智美, 新村綾香, 中嶋愛子
中村由紀, 原田茉里乃 (以上 49 名)

インプラント専門歯科技工士合格者

▼近畿・北陸支部

上垣 智, 川端誠一, 中野 慎, 早田 勲
宮本全由

▼中国・四国支部

仲野友人

▼九州支部

徳地賢治 (以上 7 名)

熊本地震に伴う年会費免除のお知らせ

公益社団法人日本口腔インプラント学会
理事長 渡邊 文彦

本年 4 月 14 日に発生した熊本地震(大分を含む)
で被害に遭われた会員の皆様には、心からお見舞い

申し上げます。

本学会では、被害に遭われた会員の皆様に対し年

会費3年分(平成28～30年度)を免除する特別措置を実施することになりました。

つきましては、年会費免除を希望される方は、下記要領に従い本会事務局まで必要書類を郵送にてご提出ください。

記

1. 対象：平成27年度までの年会費完納者であり、熊本地震(H28.4.14までの入会者)で被災された会員
2. 免除：平成28年度分～平成30年度分の年会費
3. 提出書類：
①公的機関による被災証明書(写)、あるいは罹災証明書(写)

②年会費免除申請書

4. 提出期間：平成28年12月31日まで

5. 提出先：

〒108-0014

東京都港区芝4-3-5ファースト岡田ビル8F

公益社団法人日本口腔インプラント学会事務局宛

TEL：03-5765-5510 FAX：03-5765-5516

E-mail：jsoi@peace.ocn.ne.jp

6. 備考：平成28年度年会費を支払われている方は、平成31年度分年会費に充当させていただきます。

「3. 提出書類」の年会費免除申請書は、本学会ホームページからダウンロードできます。

以上

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部第7回学術シンポジウム報告

メインテーマ「インプラント治療の未来予測 10年後は？ —問題点と方向性—」

このたび、公益社団法人日本口腔インプラント学会関東・甲信越支部第7回学術シンポジウムが平成28年8月7日(日)に東京歯科大学新館・血脇ホールで開催されました。当日は猛暑にもかかわらず、312名の熱心な会員が参加され、活発な討論が繰り広げられました。

本シンポジウムは、2010年より開始され今回で7回目を迎えました。このシンポジウム誕生時の狙いは、年次学術大会とは異なり、少しリラックスして演者の話を聞き、わからなければ手を挙げて、気軽に質問できる雰囲気でのシンポジウムを作りたいという思いから始まりました。その後、執行部の努力と会員の協力により、今ではメディア等に注目されるシンポジウムにまで成長しました。

今回のメインテーマは「インプラント治療の未来予測 10年後は？—問題点と方向性—」でした。歯科医療における20世紀最大の発明といわれているインプラント治療は、過去の10年において「夢のような治療法」と称賛を浴びている期間もあれば、「事故が多発する危険な治療法」と多くのメディアから批判された時期もありました。果たして、インプラント治療のこれからの10年はどのように変化するのでしょうか。素晴らし

い治療と認識され、国民医療として根付いているのでしょうか。

今回のシンポジウムでは、ベテランの演者の先生方から現状の問題点を踏まえ、それぞれの立場からインプラント治療の方向性を示していただき、さらに10年後の未来予測を発表いただきました。午前中は、材料学、デジタル技術、生体医工学の発展による10年後のインプラント治療の展望を吉成正雄先生、小久保裕司先生、井汲憲治先生からご報告いただきました。インプラント治療を取り巻く様々なテクノロジーや新しいマテリアルの進化には目を見張るものがあり、これらを前提に夢のある未来予測が提示されました。午後は、再生医療、超高齢社会、インプラント周囲炎治療からみた10年後のインプラント治療を、春日井昇平先生、萩原芳幸先生、梨本正憲先生から大胆な未来予測とその障害となる問題点も指摘していただきました。最後にインプラントメーカーからみた未来を、田岡隆玖日本歯科インプラント器材協議会会長から、過去の詳細なデータからみえてくるインプラント治療の未来を予測していただきました。

世界でも類をみないスピードで超高齢社会を形成している我が国の現状を踏まえ、インプラント治療も、



午前の討論



午後の討論



演者と実行委員

歯科医療全体も、歯科医師さえも変わらなくてはならないことが明確に提示されたシンポジウムでした。10年後の明るい未来のために、歯科医師も歯科関連企業もさらなる強固な連携と、同じ未来をめざす志が大変重要であると思われました。

大会長 矢島安朝
 実行委員長 本間慎也
 準備委員長 佐々木穂高
 副準備委員長 高梨琢也

指定研修施設紹介

岡山大学病院

施設長 窪木拓男

研修施設岡山大学病院は、2006年1月に岡山大学医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野（診療科名：クラウンブリッジ補綴科）窪木拓男教授のもと日本口腔インプラント学会研修施設に承認されました。当科は、1990年より当時の教授山下敦先生の指導のもと、国立大学では先駆けて口腔インプラント治療に取り組んできました。当初は、片側遊離端欠損患者に対する可撤性床義歯に代わる有望な機能回復法として臨床応用を始めましたが、硬組織や軟組織への高度な外科処置や全身疾患への対応等の必要性が高まり、現在では口腔外科や歯科麻酔科、歯周科や予防歯科と連携し多岐にわたる患者の要望にえています。

また当分野では、口腔インプラント治療に関する臨床データの蓄積、特にQOLを用いた患者の主観評価や予後に関するリスク因子の同定を試みてきました。加えて、歯槽骨や軟組織再生に纏わるメカニズムの解明から新たな再生技術の提案、組織工学を用いたインプラント関連の新規材料の開発や治療技術を模索して



います。そして、在宅診療を積極的に行っている診療所や介護施設と協力して、昨今問題となっている介護現場における口腔インプラント患者の実態調査にも力を入れています。

一方、一般臨床においても口腔インプラント治療適用の必要性が広がり、岡山近郊の一般開業医の先生からも同治療に関する知識、技能の習得や日本口腔インプラント学会専門資格取得の要望が高まってきました。そこで2008年4月、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（臨床専門医コース；口腔インプラント義歯学）所属の大学院生および日本口腔インプラント学会研修施設岡山大学病院所属の歯科医師に対する教育プログラ

ムとして、岡山大学病院口腔インプラント講習会を立ち上げました。研修施設岡山大学病院は、クラウンブリッジ補綴科のみならずどの診療科所属でも本施設所属と見なされるため、本講習会に所属することで施設長窪木拓男教授の指導を担保することとしました。すなわち、各診療科研修登録医と本講習会所属の両者を充たすことで、一般開業医の先生も研修施設岡山大学病院に所属することを可能としました。

本講習会スタートから8年が経過する現在(2016年3月末)、参加者は179名で、歯科医師(142名)のみならず歯科衛生士(13名)、技工士(24名)も所属しています。そして、歯科医師142名のうち一般開業医の先生(研修登録医)は114名で、その多くは岡山県で開業されている先生です。また、岡山大学歯学部出身もしくは本学に研修医や大学院生等として所属していた先生は県外からも数多く参加してくれています。

具体的な教育プログラムとして、月に一度のセミナーに加え、年3回開催の症例検討会、ケースプレゼンテーション試験や学会発表予行、そして不定期に開催する模型やブタを用いた実習を行っています。セミナーのテーマは、口腔インプラント治療のみならず、補綴・歯周治療や矯正治療を含めた歯科治療全般を対象とし、セミナー講師には施設内指導医(17名)に加え、過去8年間に外部から37名の先生をお招きしてご指

導、ご教授いただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

また、日本口腔インプラント学会 JSOI 専修医や専門医、インプラント専門歯科衛生士、歯科技工士取得を目指している方には、本施設(本講習会)独自の規程をそれぞれの参加者のステージに合わせて設定し、それらをこなしていただくことで学会専門資格取得をサポートしています。規程や申し合わせの詳細は、本講習会 HP < http://www.okayama-u.ac.jp/user/implant_institute/ > を参照いただけたらと願います。そして、その結果としてこれまでに、日本口腔インプラント学会専門医6名、JSOI 専修医18名、ケースプレゼンテーション試験合格者32名、インプラント専門歯科衛生士5名、専門歯科技工士7名を輩出しました。

本施設では『口腔インプラント治療のみならず歯科医療全般を通して、患者の最善の利益のために行動できる医療人としての人格形成および科学的根拠に基づいた歯科医療を実現できる能力育成に努める』を理念に掲げ、歯科医師の臨床技能の研鑽や専門資格取得のみならず、衛生士、技工士のキャリアアップならびに参加者による臨床研究の実施、学会発表を積極的にサポートしていく所存です。

(文責：荒川 光，秋山謙太郎)

一般社団法人 日本インプラント臨床研究会

施設長 田中讓治

日本インプラント臨床研究会(CISJ:CLINICAL IMPLANT SOCIETY OF JAPAN)はインプラント臨床の研鑽を目的に故乙部朱門先生の呼びかけで1974年に創立され、現在400名以上の会員が全国にあります。一昨年には創立40周年記念学術大会(東京ミッドタウン、参加総数約600名)および祝賀会(ザ・リッツカールトン東京)が盛大に開催されました。また、その記念誌として発刊されました「インプラントのための重要12キーワードベスト240論文」(クインテッセンス社)は、インプラント関連において近年最多発行のベストセラー書籍となり、現在ではそのシリーズ本(歯周をはじめ様々な分野)までが発刊されるに至っております。

歴代会長は故乙部朱門先生、小嶋榮一先生、佐藤甫幸先生、相浦洲吉先生、故深井眞樹先生、井汲憲治先



生と日本口腔インプラント学会の創成期を支えるなど、常に日本口腔インプラント学会の重鎮として活躍しインプラントの発展に尽力しております。会の活動としては、会員発表および特別講演による定例研修会を年2回、著名な先生をお呼びしての特別研修会を年2回、歯科衛生士向けの特別研修会、日本歯科先端技術研究所との合同研修会や、再生医療新法施行についてなど時勢にそった特別研修会、そして、関西支部において



も年4回程の招聘講師による特別研修会を開催しております。このように年間を通して月1回ペースで研修会を開催しておりますが、それに加えて、当会の最重要行事である「全員発表研修会」が毎年7月に泊まり込みで行われます。ビギナーの

先生からベテランの先生まで、原則すべての参加者が一人発表4分という過酷な時間内で発表を行い、懇親会のあとも勉強の部屋があるなど、まさに勉強合宿といえます。加えて、それをもとにした書籍がクインテッセ社から毎年出版されており、本年も昨年の第10

回をもとにした「今読むべきインパクトの高い70論文 & 77症例」というタイトルの書籍が発刊され好評を得ております。

会員の専門医取得にも力を注いでおり、ケースプレ試験予演会をはじめ、当会の指導医や当会専門医委員会委員による、20症例の事前相談会、書類の具体的な点検会、直前相談会が行われております。現在、指導医12名、専門医98名が在籍しております。また、専門歯科衛生士育成のための3日間コースも好評で、今年で5回目となり、専門歯科技工士育成コースについても、昨年、桑田正博先生をお呼びして第1回が開催されました。その他、アジア口腔インプラント学会(AOIA)も先導しており、今年には10月に韓国にて第27回が開催されます。そして、今年からの試みとして、女性の歯科医も積極的にインプラントを学んでもらえるよう「女性の会」を発足いたしました。当会に入会するためには認定講習会を受講する必要がありますが、各分野で日本を代表する著名な講師陣により、実習を多く取り入れ臨床に即したプログラムとなっております。

現在、インプラント治療は広く知られてきており国民からも注目されてきております。真のインプラントを探究し、しっかりと知識と技術を習得して、より安心で良質なインプラント治療を患者さんに提供することで、日本のインプラント治療の発展に微力ながら寄与できるよう取り組んでいきたいと思っております。今後も皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

(ホームページ <http://www.cisj.org/>)

口腔インプラント治療指針 2012 が 「口腔インプラント治療指針 2016」に更新



「口腔インプラント治療指針 2012」が発刊されて4年が経ち、その間の口腔インプラント学の臨床、および研究の進歩は著しく、すでに立ち遅れている

部分が出てきたため、「口腔インプラント治療指針 2016」に更新されました。

大きく変わった点は、画像診断については治療計画に重要な役割を果たすCTの内容が広く追加されたこと、インプラント手術のリスクを解剖の側面から注視し掲載したこと、補綴術式についての記述が少なかったことから項目を増やしたこと、麻酔とガイドドサージェ

教育・研修委員会

口腔インプラント治療指針改訂作業部会長

松浦 正朗

リーは、2012では記載が少なかったので、重要事項を大幅に取り入れ、記述されています。

「口腔インプラント治療指針」は、日本口腔インプラント学会が標準的な治療法、あるいはコンセプトとして示すものです。この本は口腔インプラント治療を行う際の指針であるだけでなく、本学会の専門医のためのケースプレゼンテーション試験での口頭試問、および専門医、指導医試験における試験問題に対する解答に根拠を与える資料でもあります。

前半は、口腔インプラント治療に必要な口腔インプラント治療の概念、成功基準、口腔インプラント治療に必要なインプラント材料、および解剖学などについての知識を確認する頁です。後半は具体的な外科、補綴術式、メンテナンス、合併症、などが記述されています。その内容は「口腔インプラント治療指針2012」に比べ、「2016」は時流に合ったものになったと思います。本書が今後の会員の皆様の研鑽にお役に立てば幸いです。

理事長挨拶

公益社団法人 日本口腔インプラント学会
理事長 渡邊 文彦

日頃から会員の皆様の学会活動へのご協力とご尽力に深く感謝申し上げます。この度、皆様のご推薦をいただき、理事長として3期目を務めさせていただくことになりました。今期は理事長としての最後の2年間であり、これまでの活動のまとめと本学会の将来の方向を示さなければならぬ大きな使命を痛感しております。

皆様には周知のごとく公益社団法人 日本口腔インプラント学会は日本歯科医学会中、最大の会員を誇る専門分科会です。大学系、臨床系の歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の他、歯科医学に関係する研究者が加入されております。会員の構成を専門分野からみると一般開業医、補綴、歯周、口腔外科、歯科放射線、麻酔の大学の臨床講座所属医、歯科材料、解剖、病理等基礎医学の研究者また近年はインプラント科や講座の所属医からなっています。口腔インプラントはこのように幅広い歯科医学の専門分野方々から成る包括された学問、医療です。

今日、国民にとって“インプラント”の知名度は高く、これを行うインプラント専門性が必要と多くの方が感じています。しかし、中には残念ながら口腔インプラント治療に関する情報不足から、不適切な広告に惑わされて治療を受診し、トラブルとなるケースも少なくないと感じています。このようなことから適切な口腔インプラント治療を国民に提供するため、本学会は厚生労働省医療広告ガイドラインに示される医療広告規制に準拠しつつ、また広告可能な

口腔インプラント専門医承認を目指して会員の知識や治療技術の研鑽を進めてきました。口腔インプラント専門医の必要性は国民に適切な標準的な口腔インプラント治療をできることを公示、これを提供、また同職業の歯科医師からの紹介や質問を受ける窓口となることです。

専門医制の在り方に関しては、2011年、医科から端を発し、専門医の在り方、また専門医認定の在り方の見直しが厚生労働省を中心にワーキンググループでの検討が行われました。結論として専門医制の必要性、専門医取得のカリキュラム、第三者専門医評価機構の設立の必要性が確認されました。現時点で各専門分野での認定制度や専門医の方向性の一致をみていないため医科での新たな専門医制の実施は延期されることになりました。しかし医科では十分これらについて議論がなされ、枠組みはほぼできています。歯科ではこれらについて歯科医師の資質向上に関する検討会の1つとして、歯科医療の専門医制に関するワーキングが2015年4月から2016年5月までの間に5回の会議が開催されました(議事録に関しては厚生労働省ホームページ参照)。結論として専門医評価機構を立ち上げるのか、従前のように進むのかの結論は出ていません。専門医制の根幹には認定研修、専門医研修があります。本学会では20数年前から臨床系の研修施設を中心に認定研修を行ってきました。専門医取得には臨床系では研修施設に5年間継続して所属し、口腔イン

プラントカリキュラム(2004年)に基づいた内容での、100時間の基礎、臨床の講義と基礎実習、手術見学の受講が義務付けられてきました。大学も20年ほど前からインプラントセンター、インプラント診療科、インプラント学講座が開設され大学系研修機関となり、研修の実施を行ってきました。現在臨床系研修施設は24、大学系研修施設は45となっており、ほとんど全国の地域を網羅しています。

本学会は最新の科学的客観的な根拠に基づく質の高い、標準的な口腔インプラント治療を国民に提供するため、専門医の育成を目指してきました。このことから数年前から将来に向けて認定研修の在り方についての検討を行ってきました。すべての会員が

専門医カリキュラムを習得し、口腔インプラント専門医を所得できるシステムを再構築していきたいとします。口腔インプラント学やこれに関連する知識、技術も日々進歩しており、これに対応する研修施設やカリキュラムが必要です。これから専門医制が検討されるなかで現在承認されている専門医の見直しも含め、認定研修プログラムの整備が各学会に求められると考えます。本学会は他学会に先んじて、いち早く認定研修の在り方、専門に關しての基準を再度整備し、2018年からのスタートを目指し進めていきたいと思っております。このためには会員一人一人のご理解とご協力が必要です。何卒宜しくお願い致します。

新役員紹介

平成28年6月12日に開催されました総会におきまして、新役員が決まりましたので御紹介致します。

- | | |
|----------------------------------------------|----------------------------------------|
| 理事長 渡邊文彦
(日本歯科大学新潟生命歯学部教授) | 理事 永原國央(朝日大学歯学部教授)
※中部支部支部長 |
| 専務理事 塩田 真
(東京医科歯科大学大学院准教授) | 理事 西郷慶悦(西郷歯科医院院長)
※東北・北海道支部支部長 |
| 常務理事 堀田康記(堀田歯科院長) | 理事 井汲憲治(医療法人 石倉歯科医院院長)
※関東・甲信越支部支部長 |
| 常務理事 古谷野潔(九州大学大学院教授)
※九州支部支部長 | 理事 佐藤博信(福岡歯科大学教授) |
| 常務理事 宮崎 隆(昭和大学歯学部長, 教授) | 理事 阪本貴司(医療法人白鵬会 阪本歯科院長) |
| 常務理事 矢島安朝
(東京歯科大学水道橋病院長, 教授) | 理事 馬場俊輔(大阪歯科大学教授) |
| 理事 山根 進
(医療法人社団 山根歯科医院理事長)
※中国・四国支部支部長 | 理事 窪木拓男(岡山大学副学長, 教授) |
| 理事 木村博人(弘前医療福祉大学教授, 弘前大学名誉教授) | 理事 黒岩 茂(黒岩歯科医院院長) |
| 理事 前田芳信(大阪大学大学院教授) | 理事 小正 裕(大阪歯科大学副学長, 教授)
※近畿・北陸支部支部長 |
| 理事 築瀬武史(医療法人社団泰峰会 ヤナセ歯科医院院長) | 理事 加来敏男(医療法人 加来歯科理事長) |
| | 監事 赤川安正(広島大学名誉教授) |
| | 監事 後藤昌昭(佐賀大学副学長, 理事) |
| | 監事 馬淵洋一(公益財団法人 政策医療振興財団事務局長) |
| | ・カッコ内 所属 ※印 各支部長 |

各種委員会紹介

(任期：平成28年7月24日～平成30年定時総会日まで)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務	塩田 真	矢島安朝	片山幸太郎, 黒田真司, 田中譲治, 野本秀材, 宮崎 隆, 江原雄二, 伊東隆利
財務	築瀬武史	樋口大輔	鷲谷一晴, 山口葉子, 尾関順子, 阪本貴司, 久保隆靖, 木原優文
編集	宮崎 隆	又賀 泉	天野 修, 石崎 明, 小倉隆一, 金田 隆, 高森 等, 萩原芳幸, 玉置幸道, 前田初彦, 西村正宏
学術	古谷野 潔	澤瀬 隆	梅原一浩, 近藤尚知, 阿部伸一, 小倉 晋, 小田 茂, 日比英晴, 阪本貴司, 鮎川保則
教育・研修	矢島安朝	松下恭之	関根秀志, 廣瀬由紀人, 伊藤太一, 小倉 晋, 春日井昇平, 加藤仁夫, 金田 隆, 小久保裕司, 菅井敏郎, 萩原芳幸, 廣安一彦, 松浦正朗, 安田治男, 永原國央, 馬場俊輔, 前田芳信, 市川哲雄, 武知正晃, 城戸寛史
用語	窪木拓男	加藤仁夫	高橋 哲, 山口秀紀, 代居 敬, 今井弘一, 児玉利朗, 原 宜興, 細川隆司
認定	堀田康記	高森 等 藤井俊治	三上 格, 尾関雅彦, 片山幸太郎, 加藤仁夫, 築瀬武史, 永原國央, 中野喜右人, 涌本 昇, 岸 民祐, 城戸寛史
試験	永原國央	細川隆司	越智守生, 福田雅幸, 佐藤 聡, 田中譲治, 澤瀬 隆
会則	山根 進	土屋直行	木村博人, 笹谷和伸, 高森 等, 涌本 昇
国際渉外	前田芳信	高橋 哲	横山敦郎, 金田 恒, 松浦正朗, 池邊一典
倫理	馬場俊輔	佐藤 聡	吉村治範, 又賀 泉, 築瀬武史, 山田陽一, 岸本裕充, 戸田伊紀
医療・社会保険	西郷慶悦	佐藤裕二	佐藤暢也, 山森徹雄, 横山敦郎, 井上一彦, 江黒 徹, 田島伸也
表彰	黒岩 茂	西郷慶悦	奥森直人, 尾関雅彦, 坂根清文, 三村義昭, 田中 悟, 山根 進
広報	塩田 真	市川哲雄	山森徹雄, 北川 昇, 今 一裕, 嶋田 淳, 内藤宗孝, 十河基文, 添島義樹
専門歯科衛生士	阪本貴司	和田義行	阿部田暁子, 柏井伸子, 松岡恵理子, 加藤大輔, 村井健二, 山田貴子, 篠原こずえ, 蓮井義則, 嶋崎恵子, 正木千尋
専門歯科技工士	佐藤博信	末瀬一彦	舞田健夫, 江黒 徹, 木村健二, 山田雅夫, 木下浩志, 友竹偉則, 野林勝司
中央選挙管理	高橋康則	涌本 昇	志賀泰昭, 藤野 茂, 山口陽道, 田中 悟, 森永 太
専門医制度推進	木村博人	井汲憲治	黒岩 茂, 藤井俊治, 矢島安朝, 渡邊文彦, 堀田康記 古谷野 潔
国際誌	前田芳信	横山敦郎	佐々木啓一, 関根秀志, 佐藤淳一, 萩原芳幸, 村上 弘, 和田誠大
利益相反(COI)管理	加来敏男	馬場俊輔	佐藤裕二, 田中譲治, 原 俊浩, 村井健二, 若松陽子(会員外)
支部活性化検討	小正 裕	近藤尚知	井汲憲治, 村上 弘, 阪本貴司, 窪木拓男, 松井孝道
研究推進	井汲憲治	佐藤裕二 和泉雄一	小山重人, 大久保力廣, 小倉 晋, 上條竜太郎, 佐藤 聡, 相田 潤(会員外)
倫理審査	馬場俊輔	佐藤 聡	小山重人, 近藤尚知, 吉村治範, 小倉隆一, 片山幸太郎, 又賀 泉, 山田陽一, 江原雄二, 岸本裕充, 戸田伊紀, 城戸寛史, 澤瀬 隆, 名取はにわ(会員外), 若松陽子(会員外)

平成 28 年度学術大会のお知らせ

支 部	開催日・大会長	会 場	大会事務局
第36回 東北・北海道 支部大会	【インプラントの長期安定性を支える 基本手技とデジタルテクノロジー】 2016年7月2, 3日 近藤尚知 岩手医科大学歯学部 補綴・インプラント学講座	岩手県民情報交流センター アイーナ 〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号 TEL : 019-606-1717	岩手医科大学 歯学部 補綴・インプラント学講座 〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1 TEL : 019-651-5111 FAX : 019-654-3281
第36回 関東・甲信越 支部大会	【インプラント治療の最先端を語ろう】 2017年2月11, 12日 尾関雅彦 昭和大学歯学部 インプラント歯科学講座	京王プラザホテル 〒160-8330 新宿区西新宿2-2 TEL : 03-3344-0111	日本コンベンションサービス 株式会社内 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14F TEL : 03-3508-1214 FAX : 03-3508-1302
平成28年度 第46回 年次学術大会 (本部学術大 会) 第37回 中部 支部大会併催	【健康維持と口腔インプラント治療 —社会的ニーズを考え原点を見直す—】 2016年9月16～18日 永原國央 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座 インプラント学分野	名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL : 052-683-7711	株式会社コングレ 中部支社内 〒460-0004 愛知県名古屋市中区新栄町2-13 栄第一生命ビルディング6F TEL : 052-950-3369 FAX : 052-950-3370 E-mail : jsoi2016@congre.co.jp HP : http://www.congre.co.jp/ jsoi2016/
第36回 近畿・北陸 支部大会	【口腔機能安定のためのインプラント ～健康寿命の延伸のために～】 2016年12月17, 18日 山田真樹 医療法人社団山田歯科医院	富山国際会議場 〒930-0084 富山市大手町1番2号 TEL : 076-424-5931	長治歯科医院内 〒931-8456 富山市永久町5-39 TEL : 076-437-8129
第35回 中国・四国 支部大会	【ニーズに応える歯科インプラント治療 を考える】 2016年11月5, 6日 三宅 実 香川大学医学部歯科口腔外科学講座	香川県社会福祉総合センター 〒760-0017 高松市番町1-10-35 TEL : 087-835-3334	香川大学医学部 歯科口腔外科学講座 〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1 TEL : 087-891-2227 FAX : 087-891-2228
第34回 九州 支部大会	【健康寿命に貢献するインプラント 治療】 2017年1月21, 22日 伊東隆利 医療法人伊東会伊東歯科口腔病院	熊本市市民会館 〒860-0805 熊本市中央区桜町1-3 TEL096-355-5235	医療法人伊東会伊東歯科口腔病院 〒860-0851 熊本市中央区子飼本町4-14 TEL : 096-343-0377 FAX : 096-341-1130

新入会者紹介

(平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 7 月 24 日)

▼東北・北海道支部

(北海道) 荒川俊哉, 一宮 梓, 稲田純一
 入江一元, 大江利和, 岡 宏樹, 尾崎慎一
 加賀谷美江, 川上麻奈実, 河村和之, 小林由紀
 斎藤辰一, 桜田典伸, 塩入紗貴, 田外智洋
 玉野真里果, 田村麻衣, 寺島麻理子, 直江 翼
 前 壮功仁, 政岡 彩, 松浦愛奈, 松田昌紀
 三本和宏, 村上樹里, 元川賢一朗, 吉岡容香
 吉田絢香, 和田辰憲
 (青森県) 伊藤良平, 稲村裕之, 及川大成
 黒川智加, 今 敬生
 (岩手県) 鈴木佑望, 野尻俊樹
 (宮城県) 飯久保正弘, 大屋早苗, 鎌田侑希
 神藤佑亮, 黒木悠平, 佐藤武司, 天雲太一
 三浦完爾, 村上 翔, 梁川 潤
 (秋田県) 五十嵐秀光, 石川博宣, 小澤 諒
 今野泰典, 長橋泰次
 (山形県) 笹原将則, 瀬川 京
 (福島県) 池田敏和, 金子良平, 金 秀樹
 佐藤光一, 富田祐介, 新妻 純

▼関東・甲信越支部

(茨城県) 内田文彦, 高橋愛美, 天目真生
 幡谷 健, 布施智愛, 三宅崇博
 (栃木県) 猪瀬景子, 岡田隼弥, 小川貴子
 北方恵美, 須田誠基, 林 伸栄, 増山裕信
 森 良之, 八木沢知紗, 渡邊 優
 (群馬県) 新井美咲, 小野里優, 片山雅文
 塩澤彰久, 野村貴正, 増田隆雄
 (埼玉県) 飯田真実, 市川賢一, 岩本宏之
 上野卓海, 上野 浩, 薄井孝弥, 内海麻衣
 江藤 陸, 大石正人, 大久保正彦, 柏俣玲於奈
 菅野麻耶, 北島笑奈, 倉田孝子, 小石延行
 小林達也, 坂詰妙子, 笹岡菜摘, 島田志保
 新保敬子, 鈴木隼人, 園川拓哉, 高橋卓裕
 永 安沙実, 西牧修也, 仁田一那, 萩原寛司
 林 明花音, 林 美由希, 前田由香, 増田美咲
 町田妃姿, 松尾泰幸, 三島 攻, 水口由希子
 武藤壽孝, 柳沢佳恵, 吉田 誠, 李 彰謙
 若狭慎一
 (千葉県) 網野雄太, 岩井啓寿, 上里ちひろ
 浦住勇介, 遠藤天満, 大和田友浩, 川崎千晴
 木村祐一郎, 河野哲朗, 小林 舞, 才藤靖弘
 柴田典信, 菅原安紀子, 鈴木顕人, 田中雄紀
 寺田竜太郎, 中川兼佑, 長澤雄宇, 中村嘉孝
 那須野有沙, 布施舞子, 布施 恵, 風呂本 健
 守内大剛, 森谷寿子, 門馬美歩, 柳川 剛
 山口章子, 山本信一, 横山世明, 吉村勇介

(東京都) 青木威士, 青山慶太, 浅見香菜子
 浅見洋佑, 阿部龍昇, 阿部美智, 雨宮正志
 荒野貴行, 飯島典子, 池野宏宣, 石川美優
 石田 讓, 石平啓人, 市橋達朗, 伊藤元太郎
 今村真人, 岩内洋太郎, 氏家 敬, 梅原康佑
 梅村幸治, 江本 泉, 及川憲顕, 大瀬まなみ
 小笠原啓香, 奥蘭卓也, 小高研人, 柏木章寛
 蕪木聡美, 上條竜太郎, 川村麻里花, 菅崎弘典
 木内美佐, 金 里美, 楠本友里子, 久保田達也
 窪地 慶, 黒川真美子, 古敷谷 昇, 後藤奈菜
 近藤充海, 今野陽介, 酒井崇充, 寒河江明美
 坂口愛子, 坂野菜々美, 佐久間一浩, 佐藤博紀
 佐藤裕介, 眞田淳太郎, 塩野目 尚, 汐見菜津
 篠崎菜也, 篠田真衣, 宿谷綾子, 鈴木身和
 生野 誠, 関口早由良, 泉福隼人, 高木 徹
 高村俊誉, 高良海輔, 竹下昌完, 武本真治
 楯 一弥, 田所賢太郎, 田中 翔, 田中 翔
 谷口飛鳥, 玉内雅偉, 田村夏帆, 津徳亮成
 燈中奈未, 遠山麻以子, 中井健人, 中島大輔
 中地浩之, 中村陽介, 成田磨弥, 西村菜緒
 野川博史, 萩原康男, 馬場 健, 林 卓弥
 藤居泰行, 藤田貴久, 藤田佳子, 藤本泰広
 藤森俊介, 藤原祐輔, 細谷明生, 保高一成
 保母 愛, 本田順一, 真下貴之, 松田直博
 三木浩司, 三ツ山晃弘, 宮 京子, 宮崎朝咲子
 村田達教, 室田和成, 森村 新, 八木橋英元
 柳 翔一朗, 山崎 亮, 山田晃輔, 山田峻之
 山田知里, 山中拓人, 横田香織, 横山真也
 吉川範洋, 吉田健次, 吉田哲也, 吉野晴郁
 李 望美, 林 泰誠, 渡部和則
 (神奈川県) 秋知美穂, 飯塚勇太, 五十嵐史征
 池内友秀, 上田聡太, 内山あゆみ, 海老原 敬
 大武 修, 大橋崇明, 小笠原敬太, 岡村有紀子
 長内和仁, 落合正雄, 梶山創太郎, 勝山美和
 金子 悠, 金子祐一郎, 鎌田智之, 川野彩子
 河村 昇, 北見遼二, 駒ヶ嶺大輔, 古谷田泰徳
 齊藤伸和, 佐藤太郎, 杉山弘起, 須山瑞枝
 関根貴志, 副嶋謙吾, 高橋敏幸, 高橋真子
 土屋新太郎, 筒井 廉, 堤 一輝, 東 雅啓
 徳増奈央美, 中川貴博, 中川裕介, 中島 薫
 中原かおり, 中村 慧, 浜田裕司, 平野真知子
 福田優子, 舟坂瑞穂, 古屋吉勝, 細川智代
 丸山達也, 水坂美智子, 水口俊介, 宮内貴弘
 宮前翔太郎, 村崎泰子, 目黒朋子, 目黒友薫
 本 拓悟, 山岸由香, 山田峻太郎, 山田直人
 山野悟志, 横山郁恵, 和気 創, 和田愛満
 渡辺智春

- (新潟県) 天池千嘉子, 上松晃也, 大島杏奈
大滝梨奈, 大矢恭太郎, 荻原敬, 小野高裕
勝見祐二, 蒲澤崇, 川谷孝士, 笹川敦大
杉山陽奈子, 鈴木祥平, Suliman Mubarak
高木律男, 田中全, 田中みか子, 津川晶紀
長谷川真奈, 三上絵美, 湊健太郎, 屋形秀樹
(長野県) 岡本望, 宜保明希子, 粟田義和
高見澤聡一, 新村弘子, 宮島史, 宮林里帆
芳澤享子, 李穎輝
- ▼中部支部
(岐阜県) 井殿泰鳳, 江尻貞一, 清水和智
古田淑美, 森下由貴
(静岡県) 石川賢治, 貞松佳代乃, 佐藤あすか
清水悟史, 田畑有希, 橋本圭史, 村井久乃
村井誠, 山口涉, 山中文奈, 山中亮佑
(愛知県) 相野誠, 石原大輔, 伊藤健士
今村恭也, 宇佐見一公, 小沢奈央, 尾関創
加藤宏紀, 栗田祐樹, 桑原梨沙子, 後藤久嗣
齋藤大成, 佐藤康太郎, 佐世暁, 澤村昌嗣
座馬良明, 白石未智瑠, 杉山千真, 千賀美穂
高橋夕波, 田代崇, 柘植祥弘, 辻慎太郎
鶴田竜一, 土井健太郎, 富安祐嘉, 戸谷有里
鳥居弘和, 永井秀典, 中村修啓, 鍋田剛志
生井エリナ, 丹羽慶嗣, 丹羽健二郎, 平沼隆光
平山功児, 藤城知也, 松本行史, 松山尚義
溝上博之, 三輪人也, 森明弘, 安井佐都子
矢野亜美, 山田修, 山本幹也
(三重県) 島田麻里, 福田泰久, 安田晴那
- ▼近畿・北陸支部
(富山県) 田中雄介, 野手俊雅
(福井県) 西岡道規
(滋賀県) 足立健, 奥田哲史, 梶井文彦
金田剛, 堤厚人, 寺村哲, 福沢俊秀
藤居孝文, 山田聡, 山田仁美, 渡邊裕加
(京都府) 浅尾美幸, 金村成智, 岸川稔
桑瀧理世, 小沼あかり, 静千加世, 渋谷友美
高島紗弥佳, 竹島万貴, 武田紘幸, 西村準也
PEZZOTTI GIUSEPPE, 榊和成
(大阪府) 新井貴行, 韋勝則, 石木芽日子
石田裕将, 石田嘉彦, 今井海, 岩田英之
氏井公治, 宇根岡大典, 太原秀夫, 大森寛之
岡泰弘, 川上俊輔, 桑野夏州久, 高麗佳昭
小北紗絵子, 小原里織, 小比賀優, 祭貴歩美
佐伯光彦, 阪口竜一, 阪本久瑠実, 坂本まゆ
阪本勇紀, 笹森智絵, 佐藤航, 繁永健太郎
島原文子, 新開充, 菅尾祐介, 鈴木紀和
鈴木雅智, 高橋昌之, 竹内花代子, 田村知也
張泓ホウ, 寺田知里, 長田絢子, 中谷千恵
中埜徹, 中藤信也, 西田耕介, 西村優一
西村優理子, 沼田博道, 野本健作, 濱本靖也
原会美, 原朋也, 疋田美沙, 藤森啓
星野真漢, 堀江哲也, 本多弘明, 松岡秀
- 南里佳, 美濃亮, 安光雄介, 山田謙一
李佩祺
(兵庫県) 井土桂介, 井元晋也, 江崎崇平
榎本温子, 奥村亮司, 片山千裕, 木原美智男
下村直人, 新田菜波, 大道寺尚, 高橋良輔
田中太郎, 辻卓朗, 仲田紗良, 中村瑞希
西村栄高, 藤崎晋也, 堀井宣秀, 堀端史香
松田哲史, 松永健太, 村上豪一, 山下貴之
(奈良県) 柿木栄幸, 橋本正隆
(和歌山県) 木賀紀文, 小松誉和, 吉田浩志
- ▼中国・四国支部
(岡山県) 天野友貴, 安藤洋平, 上田恭史
太田志麻, 小野和美, 清田章之, 小柳友子
土肥範勝, 徳本佳奈, 土佐郁恵, 西真菜美
林田健太郎, 寶口智士, 本郷昌一
(広島県) 河村真沙美, 小島玲子, 佐々木和起
室積博, 森隆浩
(山口県) 児玉恵利佳, 福田和彦
(徳島県) 井上美穂, 岩浅匠真, 高丸菜都美
出口真理, 成谷美緒, 増田貴大, 松田美鈴
(愛媛県) 永山晃之
(高知県) 大川貴広, 鍵山富希, 笹光治郎
- 松崎有加里
- ▼九州支部
(福岡県) 足立奈織美, 蘭満紀子, 有田和也
和泉明日香, 泉衣里子, 榎本裕介, 大野純
岡田芙実子, 帯金惟, 川尻曜平, 草野洋平
久保亜理沙, 倉重顕一, 古賀小百合, 周旭迪陽
白谷朱里, 鈴木あゆみ, 曾我大泉, 袖山美奈子
高尾洋平, 田中芳彦, 長環, 出口彩
寺田壮平, 永田竜太郎, 成田由香, 野田慎一郎
橋本文音, 平尾健, 藤野康則, 母里芙蓉子
堀裕亮, 持田貴晴, 森純子, 森原良子
安河内篤, 山下潤朗, 吉田恭三郎
(佐賀県) 古宇田剛
(長崎県) 石田佳之, 稲澤陽子, 内田悠介
川崎貴子, 小牧憲明, 小牧博也, 坂本由紀
早野博紀
(熊本県) 赤崎幸太, 岡村聖子, 影下裕晃
片山泰紀, 熊宮百香, 小崎智恵, 下田恵子
匠原健, 高島光洋, 田尻征久, 徳美愛
豊田正仰, 永田省藏, 野田一樹, 藤田秀也
松田みなみ, 吉永義優
(大分県) 岩淵麻衣子, 大塚貴, 野田壇
松成百恵, 松本亜依, 山本華菜
(宮崎県) 奥野美紗子, 徳富文彬, 日高悠奈
前田幸恵
(鹿児島県) 石畑清秀, 関航, 原田佳枝
(沖縄県) 勝連安佑未, 金城梨絵, 隈美紀
- ▼外国 Nemeth Zsolt (以上 661 人)

目次

第46回学術大会開催の挨拶	1
第46回学術大会プログラム	2,3
平成27年度研修施設変更・新設	4
平成27年度指導医合格者	4
平成27年度専門医合格者	4
平成27年度専修医合格者	5
平成27年度専門歯科衛生士合格者	5
平成27年度専門歯科技工士合格者	5
熊本地震に伴う年会費免除	5,6
関東・甲信越支部 第7回学術シンポジウム報告 「インプラント治療の未来予測 10年後は？ 一問題点と方向性」	6,7
指定研修施設紹介	
岡山大学病院	7,8
日本インプラント臨床研究会	8,9
「口腔インプラント治療指針2016」について	9,10
理事長挨拶	10,11
新役員紹介	11
各種委員会紹介	12
平成28年度学術大会一覧	13
新入会者紹介	14,15
目次	16

広報委員会からのお知らせ

今年度も引き続き塩田 真（東京医科歯科大学）が委員長を務めます。現在の広報委員会のメンバーは以下の通りです。

委員長：塩田 真 副委員長：市川哲雄
委員：山森徹雄，北川 昇，今 一裕，嶋田 淳
内藤宗孝，十河基文，添島義樹

広報委員会はニュースレターとホームページを通じて会員の皆様に学会の情報を素早く正確に伝達するよう努力致します。とくに今年度は広告可能な専門医取得に向けて広報の立場からサポートしていく所存です。御意見，ご要望等ございましたら，以下の連絡先にご連絡下さい。

〒113-8549 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学インプラント・口腔再生医学分野
塩田 真 電話：03-5803-5774
ファックス：03-5803-5774
メールアドレス：mshiota.impl@tmd.ac.jp

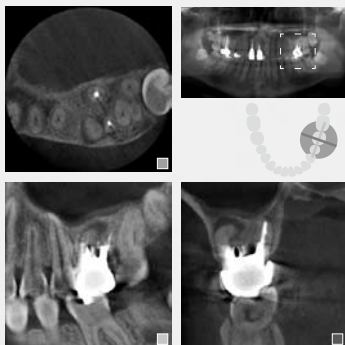
インプラント学会

Thinking ahead. Focused on life.

Debut Veraviewepocs 3Df 40e

ベラビュー エポックス

CT撮影、パノラマ撮影、セファロ撮影が1台で可能なVeraviewepocs 3Dfシリーズに、画像の精細さと撮影の簡単さはそのままに、機能を絞ることで低価格化を実現したVeraviewepocs 3Df 40eが新登場。CT撮影はφ40×H40mmとφ40×H80mmの2種類のFOVを選択することができます。



発売 株式会社 モリタ 大阪本社 大阪府吹田市東水町3-33-18 TEL 06-6564-8650 TEL 06-6380-2525 東京本社 東京都台東区上野2-11-15 TEL 110-8513 TEL 03-3834-6161
製造販売 株式会社 モリタ 東京工場 東京都台東区伏見区東河原町6-80 TEL 03-5803-5774 TEL 03-5803-5774 久慈山工場 京都府久世郡久美山町市田新珠190 TEL 0763-002222 TEL 0763-43-7594
販売先 ベラビュー エポックス 標準価格 3Df-40e 14,800,000円（消費税別） 2013年6月21日現在 一般名称 アーロCT式歯科用パノラマ・断層撮影X線装置
機器の分類 管理医療機器（クラスII） 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号 20900BZ200259000
Morita Global Site: www.morita.com